

指定管理者実績評価シート

1. 基本情報

施設名	柏市立介護老人保健施設はみんぐ		
設置目的	老人の健康の保持及び福祉の増進を図る		
指定管理者	名称	公益財団法人 柏市医療公社	
	所在地	柏市布施1番地3	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年目）		
施設所管課	健康医療	部	医療公社管理課

2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	施設及び設備の適切な点検・修繕等により施設の安全性を確保している。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	施設における安全管理について、点検は十分に行われていた。各マニュアルに沿った運用が行われている。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	運営に必要な職員は概ね確保できている。
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、待遇状況は適切か。	B	定期的に研修への参加を実施し、介護職員に求められる能力や知識の向上を図るなど、人材育成の強化に努めている。
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	連絡体制は整備されており、問題なく機能している。
		委託先との連携は図られているか。	B	法令遵守を含めて指定管理者と同様の状態を維持するための運用が行われている。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	感染症流行の影響で、食事に関するアンケートのみを実施。施設の課題については概ね把握している。	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	B	入所者数は97.9人/日（前年95.7人/日）と、利用者を増やしたが、通所者数は14.1人/日（前年15.8人/日）と変わらず低いままであった。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	-	平常時は、施設で培った知識や技術を地域住民へ還元する「介護教室」を実施しているが、感染症流行以降中止しているため、評価せず
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	利用にあたっては多職種による合議により判定しており、利用者個々の状態に適した対応を行っている。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	食事に関するアンケートを実施し、7割近くの回答者が満足と回答している。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	C	施設紹介チラシ等を作成しているが、他施設等へ周知不足のため、入所者は市立柏病院以外からの患者がほとんどいなく、通所リハの利用率は低い。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	-	感染症の施設内感染防止の観点から、ボランティアの受け入れは中止している。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	決算額は、予算額を大幅な乖離はない。物価高騰やコロナ施設内感染などがあったが、適切に対応し、入所者数を維持した。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	柏市立介護老人保健施設条例第8条に基づき、適切に徴収している。

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	65歳以上の者も、ドライバーや介護職として雇用している。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	常勤職員の約55%が市内在住である。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	最低賃金を上回る賃金体系をとっている。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	市内事業者との事業契約がある。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	A	日々の節水、節電に努めるなど地球温暖化に配慮している。
法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	条例、規則など関係法令の遵守、体制の構築がされている。	
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	公益財団法人柏市医療公社はみんぐ個人情報保護規定に基づき、適正に管理されている。開示までの期間、手続きとも円滑に運用されている。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	B (適正)	(合計点 : 105 点) (得点率 : 81 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 129 点)
総評	<p>施設利用者及びスタッフが感染症に感染したり、また、電気代の高騰など、経営困難な状況があったが、感染症は適切な対応をして施設内での拡大を防ぎ、光熱水費については、職員に節電節水を呼び掛けて、特に下半期に光熱水費の使用量を前年同月比10~20%削減する成果を出して、収支に貢献した。</p> <p>入所者数については、前年度同様、施設長を中心に積極的に利用者を受け入れて、92人/日の目標を達成した。一方、通所者数については、これまでと変わらず利用率が低かった。例年、検討委員会や検討会議を開いても利用者は増えず、令和4年度も同じ状況であった。</p>	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】 通所利用者数の向上
【課題への対応結果】 「総評」のとおり、例年、検討チームをつくるなどして対策会議を開いているが成果が出ていない。

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取り組んでほしいこと等を記入

通所利用者数の向上

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

労働条件チェックリストにより適正に運用されていた。
